

第7回ゼオライト研究発表会 鹿児島で11月に開催

ゼオライトとその類縁化合物、および層間化合物についての研究は近年めざましい発展を遂げており、『マイクロポーラスクリスタルの科学』ともいべき分野を形成しつつあります。ゼオライト研究発表会は、ゼオライトなどのマイクロポーラスクリスタルに関連した全ての分野からの多数の研究発表と活発な討論の場を提供し、学際的な交流を深めて参りました。今秋も「第7回ゼオライト研究発表会」を下記の要領で開催いたします。基礎から応用にわたる広範な分野から、ゼオライトとその類縁化合物、および層間化合物に関心をもつ多数の研究者、技術者が参集し、新たな展開の方途を示す研究発表と討論がなされることを期待しています。奮ってご参加ください。

主催：ゼオライト研究会

共催等：化学工学会、鹿児島県産業技術振興協会、触媒学会、石油学会、石油技術協会、日本イオン交換学会、日本化学会九州支部、日本岩石鋳物鋳床学会、日本鋳物学会、日本セラミックス協会、日本地質学会、日本粘土学会、日本油化学協会、南九州化学工学懇話会（予定、順不同）

日時：11月28日(木)、29日(金)

場所：ステーションホテルニューカゴシマ
鹿児島市中央6-5(JR西鹿児島駅、空港特急リムジンバス西鹿児島駅前停留所から徒歩2分)

テーマ：ゼオライトとその類縁化合物、および層間化合物に関連した研究の基礎から応用まで

講演の種類：1) 特別講演(2件を予定。依頼講演)、2) 総合研究発表(成果がある程度まとまっている研究を総合したもの。したがって、既発表の研究であっても、それらをまとめたものであればよい。討論を含め30分程度)、3) 一般研究発表(未発表の研究成果の発表。討論を含め20分程度。)

講演申込締切：9月5日(木)

講演申込要領：1) 講演題目、2) 発表者氏名(講演者に○印)、3) 所属機関、4) 講演の種類(総合研究発表か一般研究発表かの別)、5) 研究分

野(プログラム編成の参考にするため、つぎの研究分野から一つ選んでください。鋳物学、地質学、構造、合成、イオン交換、修飾、吸着、触媒、応用(洗剤、農業など)、その他)、6) 連絡先(郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX番号)を任意の用紙に記入し、下記宛て郵送願います。

講演申込先：〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1
東京工業大学工学部化学工学科 小野研究室内
ゼオライト研究会 研究発表会係 電話03-3726-1111 Ext. 2123 FAX 03-3729-0425

登録費：会員(主催ならびに共催等の学協会の個人会員、ゼオライト研究会団体会員の法人に属する者も含む)4,000円、学生1,000円、非会員6,000円(予稿集代を含む。)当日会場受付で申し受けます。なお、事前登録は不要です。

講演予稿原稿締切：11月1日(金) 10月上旬に所定の原稿用紙を送ります。

懇親会：11月28日(木) 講演終了後。会費5,000円(ただし、学生は3,000円)

問い合わせ先：◎〒890 鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学工学部化学工学科 高橋武重(電話0992-54-7141 Ext. 4760)、〒890 鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学工学部応用化学科 染川賢一(電話0992-54-7141 Ext. 4710)、〒113 文京区本郷7-3-1 東京大学理学部地質学教室 荻原成騎(電話03-3812-2111 Ext. 4523)、〒152 目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部化学科 難波征太郎(電話03-3726-1111 Ext. 2236)

宿泊等について

会場となるホテルの客室をゼオライト研究会で約100室仮予約してあります。お申し込み法については後日お知らせします。また、飛行機の割引切符については計画中です。

旅費援助候補者の募集

本研究会では例年と同様に、会員諸氏の優れた研究発表を勧奨するために、旅費の援助を行ないます。旅費の援助を希望される方は下記の要領でご応募ください。